

長谷川修一
『世界を読み解く一冊の本『旧約聖書』——〈戦い〉の書物』
正誤情報 ver. 3

(2020年9月発売 ISBN978-4-7664-2563-5)

頁	行	誤	正
1	後ろから6	慶應義塾大学の紋章には、交差したペンの図案と共にこの言葉が記されているため、塾生であれば誰でも一度は目にしたことがあるはずである。	削除
13	後ろから8・7	四〇万人	六〇万人
24		別紙の表「ヘブライ語聖書／旧約聖書の正典」参照	
25	後ろから2	『アピオンへの反論』	『アピオンへの反論』
35	9	ユダヤ教の伝統を引き	ユダヤ教の伝統を引き継ぎ
35	10	クルアーンを正典としつつ	クルアーンを聖典としつつ
51	10	古代ギリシア	ギリシア
78	後ろから7	創世記二一章二一節	創世記三六章八節
147	後ろから6	歴代誌上六章一～一四節	歴代誌上六章一～一五節
186	3	…苦しみであった」	…苦しみであった」(九章二九節)
191	10	祭司	書記
208	7	こうした行為は	「国際結婚」は
208	8	それは「正しい」ヤハウエ崇拜ではないことを意味しているのかもしれない。	「国際結婚」すること自体が「正しい」ヤハウエ崇拜からの離反へとつながるとマラキ書は主張しているのかもしれない。
220	後ろから5	創世記二章一一節	創世記二章九節
233	注29	歴代誌上二三章一四～一六節	歴代誌上二三章一四～一七節
233	注29	二六章二四～一五節	二六章二四～二七節
240	5		Konrad Schmid, <i>Theologie des Alten Testaments</i> , Tübingen: Mohr Siebeck, 2019.

*24 頁表の修正点を赤字で記す。

ヘブライ語聖書／旧約聖書の正典

ヘブライ語聖書	プロテスタントの旧約聖書		ローマ・カトリックの旧約聖書		
律法	五書	預言者	五書	詩歌／知恵	預言者
創世記	創世記	イザヤ書	創世記	ヨブ記	イザヤ書
出エジプト記	出エジプト記	エレミヤ書	出エジプト記	詩編（ギリシア・ロシア正教は詩編 151 編とマナセの祈りを含める）	エレミヤ書
レビ記	レビ記	哀歌	レビ記	箴言	哀歌
民数記	民数記	エゼキエル書	民数記	伝道の書	バルク書（エレミヤの手紙を含める）
申命記	申命記	ダニエル書	申命記	雅歌	エゼキエル書
		ホセア書		（ソロモンの）知恵の書	ダニエル書（付加あり）
		ナホム書	歴史書	シラ書	ホセア書
（前の）預言者	歴史書	ヨエル書	ヨシュア記		ヨエル書
ヨシュア記	ヨシュア記	ハバクク書	士師記		アモス書
士師記	士師記	アモス書	サムエル記上		オバデヤ書
サムエル記（上・下）	ルツ記	ゼファニヤ書	サムエル記下		ヨナ書
列王記（上・下）	サムエル記上	オバデヤ書	列王記上		ミカ書
	サムエル記下	ハガイ書	列王記下		ナホム書
（後の）預言者	列王記上	ヨナ書	歴代誌上		ハバクク書
イザヤ書	列王記下	ゼカリヤ書	歴代誌下		ゼファニヤ書
エレミヤ書	歴代誌上	ミカ書	エズラ記（ギリシア・ロシア正教は第一エズラ書も含め、ロシア正教は第二エズラ書も含める）		ハガイ書
エゼキエル書	歴代誌下	マラキ書	ネヘミヤ記		ゼカリヤ書
小預言者（「12」）	エズラ記	外典	トビト記		マラキ書
ホセア書、ヨエル書、アモス書、オバデヤ書、ヨナ書、ミカ書、ナホム書、ハバクク書、ゼファニヤ書、ハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書	ネヘミヤ記	第一エズラ記	ユディト記		
	エステル記	第二エズラ記	エステル記（付加あり）		
		トビト記	マカバイ記1		
		ユディト記	マカバイ記2（ギリシア・ロシア正教はマカバイ記3も含める）		
		エステル記への付加			
		（ソロモンの）知恵の書			
		シラ書			
諸書	詩歌／知恵	バルク書			
詩編	ヨブ記	エレミヤの祈り			
箴言	詩編	アザルヤの祈りと三人の若者の賛歌			
ヨブ記	箴言	賛歌			
雅歌	伝道の書	スザンナ			
ルツ記	ソロモンの歌	ベルと竜			
哀歌		マナセの祈り			
コヘレトの言葉		マカバイ記1			
エステル記		マカバイ記2			
ダニエル書					
エズラ記・ネヘミヤ記					
歴代誌（上・下）					